

ツカザキ訪問看護ステーション 広畑・下手野通信

2024年6月

お知らせ

現在の空き状況です!

看護師

余裕があります!

お気軽にお声がけください!



PT・OT

空きわずかです!

まずはご相談ください!



ST

空きわずかです!

まずはご相談ください!



通所リハビリ

余裕があります!

電話：079-230-4590

詳しくは
ホームページを
ご覧ください!



梅雨入りの時期を迎えました☔

いつもお世話になっております。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

当通信は、ツカザキ訪問看護ステーション広畑・サテライト下手野の広報誌になります。現在の当ステーションの空き状況や近況をお伝えできればと思い毎月作成しております。何卒宜しくお願い致します。

初めまして。言語聴覚士の丸林と申します。

私は大学卒業後、総合病院にて約10年勤務した後、訪問の仕事がしたい!と、現在の職場に入職して7年目となりました。本日はせっかくの機会を頂きましたので、言語聴覚士という仕事を身近に感じて頂ければと思います。

●訪問リハビリで心掛けていること

自分が関わる事が出来る時間は1週間のうちの40分や60分。そのため、自分が訪問していない時間・生活全般にも良い影響がるといいなあと思いつつ訓練のプログラム立案やご家族様へのアドバイスをするようにしています。実際の訪問場面においてはご本人やご家族様と「話す」ことが重要だと思っています。

●私の仕事のやりがい!喜び!

失語症などの言葉がうまく出でこず、家族とも話す機会が減ってしまった方に対して症状に応じたコミュニケーション方法やヒントを出し、気付いたら時間いっぱいまで話してた!と言われると、「よっしゃ!」ですね。

●言語聴覚士のリハビリってどんなことするの?

言語聴覚士は大きく分けて「食べる」と「話す」ことの2つの分野があります。

「食べる」: 食事状況の確認、状況に応じた食事形態の助言。加えて食べる器官の評価。必要な刺激や運動を加えて嚥下機能を高める練習を行います。難病等の機能向上が難しい場合は現在の機能の維持を目指すことになります。また、「食べる」は誤嚥性肺炎や窒息の危険性も大きい為、主治医の医師や歯科医師とも連携することでリスク管理を実施しております。

「話す」: 家族や周囲の方とのコミュニケーションの確保・方法の助言。加えて必要な練習を実施します。練習の内容は個人によって大きく異なりますが、口の運動や発音練習、カードの音読や書字などの基本的な練習。最も重要なのは利用者様が生活を送っていくうえで何が必要か理解していただき、その課題に寄り添うことだと思っています。

●私の強み!

①背が大きい! ②声大きい! ③趣味が多い! ④話しが好き!(聞くのも話すのも)

●今後の目標

言語療法を利用される方の中には話すことを楽しみにされているかたも多くいらっしゃいます。良い意味で難しいことは後回しにして、利用者様が何かしらの活力につながるような訪問リハビリを行いたいと思っています。

社会医療法人 三栄会
ツカザキ在宅事業部

ツカザキ訪問看護ステーション

兵庫県姫路市

広畑区夢前町3丁目1番地1

(三栄会広畑病院 本館2階)

電話：079-230-4573

FAX：079-230-4584

営業時間：9：00-17：30

(日・祝除く)